

## 安全への取り組み

当社では、徹底して安全作業を行えるように 毎月安全会議を設けております。

参考資料を基に、月々の応じての注意事項や災害事例を挙げて原因を探り、その傾向と対策を話し合います。

この会議を通じて、職長ならびに作業に関わる者皆に 気持ちの緩みや馴れを引き締め、毎日徹底させるKY活動やミーティングの大切さを再度確認し、安全に作業を進めれるように教育しています。

※ 下記は安全会議資料より

### 令和1年度 安全衛生管理基本方針

#### スローガン

『高めよう、感受性！』 しない・させない 不安全行動

#### 社訓

##### 一、誠実

人として最も大切なのは誠実であり誠実は信頼を得る基であり信頼が発展の第一条件である。

##### 二、協調

経営は全員の終結であり人の和こそ企業の推進力である。互いに信じあい譲り合いの明るい職場を築く。

##### 三、奉仕

奉仕の精神を社業に生かし会社の繁栄を図り従業員の生活の安定と向上を図りより良い会社の建設に貢献する。

#### 目標

- ① クレーム ゼロ
- ② 三大災害（墜落・転落・飛来落下）の撲滅
- ③ 4 S（整理・整頓・清掃）の徹底

#### 運動

全員による危険予知活動（KYK）の充実  
（危険を予知して危ない作業はしない・させない）

# 安全会議の様子

講師を迎え、それぞれの立場からの意見・質問交換などをします。  
 社長、部長とともに安全作業の見直しを図ります。  
 皆で安全に作業できる環境作りを目指しています。

安全衛生対策実施記録		5月度	作成 中島	承認 原
安全衛生対策会議				
実施年月日	令和 1 年 5 月 21 日			
実施場所	社内会議室	(PM17時20分～PM18時00分)		
参加人数		20名		

## 会議内容

**● 熱中症対策**

近年、建設業は毎年熱中症による死亡者の約半数を占めています。  
 日頃の経験上からこの暑さなら大丈夫、などと安易に考えず、早めに万全の予防対策を心がけましょう。

- ・水分をこまめにとる
- ・塩分をほどよく取る
- ・休憩をこまめにとる
- ・熱中症対策グッズの使用
- ・睡眠環境を快適に

熱中症は、気温の他にも湿度や風向、熱の照射、作業内容(運動量)、作業員の体調など総合的な要因によって発症します。

普段から体調管理を怠らず、毎日きちんと自分の身体をチェックしましょう。

- ・風邪気味や体調不良ではないか？
- ・朝食を抜いていないか？
- ・寝不足ではないか？
- ・前の日にたくさんお酒を飲んでいないか？

※アルコール、その分解に水分を大量に使うことに加え、利尿作用(尿を多く出す作用)があるため、飲酒後の翌朝は、普段よりも脱水状態になっていますので要注意です。

**● 予定外作業の危険性 <DVD>**

現場で突然の作業変更が起きた場合、まず実施しなければならないことが「連絡調整」です。この「連絡調整」を実施せず予定外の作業を行うと事故・災害に繋がりがねません。

- 例1・急な天候の変化による作業の変更事例
- 例2・工事担当者の急な作業依頼を安易に引き受けてしまった時の事例

上記以外にも予定外作業等の発生時 → 作業を中断 → 職長、または作業責任者に報告 → 担当管理者へ連絡。 → 工事所長の確認と承認が得られた場合にのみ作業を開始する

現場に潜む日常の中の“危険”を呼び込む不安全行動を理解し、現場から事故・災害をなくしましょう。

